

2026年度（第51回）関西ジュニアゴルフ選手権競技（決勝）

◇とき 7月23日（木）、24日（金）

◇ところ 宝塚ゴルフ倶楽部 新・旧コース

主催 一般社団法人関西ゴルフ連盟
関西高等学校・中学校ゴルフ連盟
スポーツニッポン新聞社

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭および白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- 修理地は白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰:規則14.7aに基づく一般の罰。(旧コースのみ適用)
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型G-9』を適用する。
 - 46インチを超える長さのクラブの使用を禁止する(ローカルルールひな型G-10)
- 規則 10.3a は次のように修正される:プレーヤーはラウンド中、キャディーの使用を禁止する。
この条件の違反の罰はローカルルールの違反の罰:
 - プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則5.5bは次のように修正される:2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない:
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則5.2bは次のように修正される:プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は短いサイレンの繰り返しにより伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。(規則5.7b参照)
- 競技の短縮
委員会はコースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めて

- あるホール数を短縮することができる。
14. 動かさない障害物によって囲まれた造園区域(花壇、低木の植え込みなど)はその障害物の一部とみなす。
 15. 人工の表面を持つ道路と白線で結んだ区域は、1つの異常なコース状態として扱われる。
 16. 3番ホール左側にある、赤黒杭によって定められるレッドペナルティーエリアの中の区域はプレー禁止区域である。球がそのペナルティーエリアの内側でそのプレー禁止区域の中にある場合、その球をあるがままにプレーしてはならず、規則17.1eに基づいてそのプレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない(新コースのみ適用)。
 17. コールオン方式
パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレーヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり援助することになりそうだと思うときは何時でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。
 18. ホールの樹木に密着させてある巻き物等は不可分なものとする。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. 練習は指定練習場で行い、打放し練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱(24球)を限度とする。(アプローチ練習場、バンカー練習場の使用は禁止)
4. スタート時刻15分前には必ずティーイングエリア周辺で待機していること。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。
6. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。これを怠ると、ゴルフ規則10.2により罰せられることがある。なお、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
7. 全ホールのカート乗車を認める。
8. 使用ティーマーカー
新コース男子15～17歳の部＝青色、
新コース男子12～14歳の部＝青色、
旧コース女子15～17歳の部＝青色、
旧コース女子12～14歳の部＝黄色とする。

競技委員長